

会員の皆様には、日頃より後援会活動にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申しあげます。昨年に引き続き会長を務めさせていただきます青木司（第7期生保護者）といいます。今年1年間、新理事共々どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、今年も10月7日・8日の連休にい　ず　み祭（学生祭）が開催されま　す。1・2年生が主体となって、楽しいイベント満載の2日間です。私もこれまでに3回見学しておりますが、ステージを見ながら考　えることがあります。それは、「男子学生が上半身ハダカになること」「女装しかつ見事なダンスを踊ること」私はそれを見て「つくづく、この時代に生まれなくて良かった」とつぶやくのです。痩せぎすの私は、人様に自身の裸体をお見せする自信は無いし、ましてや女装や人前でのダンスなんてどんでもなく、恥ずかしい限りです。なぜ学生はいとも簡単にできるのか？なぜ私は出来ないのか。おそらく私には「○○は出来ない、○○はやらない、○○はやりたくない」として、物事を

会員の皆様には、日頃より後援会活動にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申しあげます。昨年に引き続き会長を務めさせていただきます青木司（第7期生保護者）といいます。今年1年間、新理事共々どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、後援会では、総会後の懇談会の他、学生会活動費の全額助成・予防接種費用の助成・卒業記念品の贈呈・国家試験模試・進路支援・TOEIC等の助成・仁戸名キャンパス除草・購買部支援・学生応援フェアの実施等をしております。学生に寄り添い支援をしていく「保医大おうえんだん」として、これからも様々な活動をしてまいります。会員の皆様におかれましては、な



千葉県立
保健医療大学後援会
会長 青木 司



い　ず　み
第16号（夏号）
平成30年7月21日発行
千葉県立保健医療大学
後援会
〒261-0014
千葉市美浜区若葉2-10-1

題字揮毫
山浦 晶 前学長



保医大6期生が卒業し、卒業生合計が1000人を超みました。 千葉県を中心に日本全国で活躍しています。

後援会HPを開設しました。

学生のこと、大学のこと、後援会のことを見やすく紹介していますので、どうぞ一度アクセスしてお立ち寄り下さい。もちろんパソコンだけでなくスマートフォンでも見られます。

また、大学HPもリニューアルし新しくなりました。ぜひご覧下さい。相互リンクが貼られております。

アクセス方法

- ・パソコンの場合→アドレスを入力する。
<http://hoidai-kouenkai.com>
- ・スマホの場合。→QRコードで読み取り。
- ・大学HP <http://www.pref.chibalg.jp/hoidai/>





開学10年目に想うこと

学長 田邊政裕

本学は、2009年（平成21年）4月に千葉県立衛生短期大学と千葉県医療技術大学校が統合され、保健医療系の単科大学として開学しました。今年（2018年）で10年目となります。管理栄養士、歯科衛生士、理学療法士、作業療法士を育成する国公立の大手は千葉県では本学のみであり、看護職を含め健康づくりのリーダーとなる人材育成が学部の目的です。

千葉県は総合的な保健医療体制を確立するため昭和63年に「千葉県保健医療計画」（計画）を策定し、それ以降5年ごとに改訂が行われてきました。現在、超高齢社会に対応した保健医療提供体制の充実が緊急の課題となつております。そのようなニーズに対応する新たな計画が平成30年4月に策定されました。平成25年度版計画では、本学は「保健医療技術者を目指す学生を、総合的な健康づくりの推進力となる人材や、実践力があり将来的に指導者となりうる人材として育成する」と人材確保に重点が置かれています。本学の役割は保健医療専門職育成と位置付けられてきましたが、学則には、「目的として人材育成と共に「研究成果を地域に還元することにより、県民の保健医療の向上に寄与する」ことが謳われています。

本年4月に策定された新たな計画（平成30年度版）では、本学の扱いが変わりました。保健・医療の連携拠点として保健所等と同列に位置付けられました。その役割として「県の健康づくり政策に対するシンクタンク機能の強化」、「地域への貢献」、「時代のニーズにあわせた人材育成及び機能充実についての検討」が明示されました。開学10年にして初めて本学の目的と県の保健医療計画が一致しました。

今後は県の保健医療政策に貢献する実践的研究を進めると共に目に見える形での地域貢献を実施していきます。更に時代のニーズにマッチした保健医療専門職を育成するために学部教育を更に刷新し、高度専門職を養成する大学院設置を目指します。



トビタテ！保医大生

健康科学部長 雄賀多聰

平成30年度は、第10期生が入学し本学にとって節目の年です。本年度の学生ガイダンス時の学部長挨拶では「修正能力」をキーワードといたしました。これは、大谷翔平選手に関する記事から拝借しました。オープン戦の不振から公式戦では好成績と、ごく短期間での修正能力が称赞されており、この能力を是非、本学の学生諸君にも身につけてほしいと思います。

また、栄養学科在学生が、海外での栄養調査・指導をめざし「官民協働海外留学支援制度～トビタテ～」留学「JAPAN」に応募したところ、書面審査を通過し文科省での面接に進んでおります。さらに、理学療法学専攻1期生が英国の大学院に進学し、修士を取得し帰国目前です。そして、今春の看護学科卒業生が、県内で看護師として就労しながら競歩での東京オリンピック日本代表を目指しております。



新入生の皆様へ—充実した学生生活を応援します—

学生部長 西野郁子

1年生の皆さん、編入学の皆さん、本学へ入学してくださり、たいへんうれしく思います。

学生部長として、関連する委員会・学生支援課と共に、学生生活を支援し、進路に関する相談や情報提携を行っていく役割を担当しています。また、学生会やサークルなどの課外活動を支援し、学修以外の面でも学生生活が充実することを目指しています。

4月に1年生の授業を担当した時に、学生さん達がリラックスした表情であり、また、すでに全体としての一体感というか雰囲気を持っているなあと感じました。5月の授業では、グループディスカッショーンもしっかりとできていました。学修の面でも協力しあうことが必要ですし、卒業後も職種を超えた連携ができることが求められています。入学後1か月の様子を見て4年後の姿が多いに期待できると思いました。

課外活動については、カリキュラムの特徴から主体的にできるのは1・2年生となってしまうのですが、同じ時期に同じ大学に集つた仲間と趣味やイベントでの経験を共有することは、その後の人生でもたいへん意味があります。本学の課外活動には後援会からの多大な支援をいただいています。連携する力を活かして課外活動にも積極的に参加していくください。

より良き社会人になるために

図書館長 豊島裕子

新入生の皆さん、保護者の方々、ご入学おめでとうございます。本学は専門職を養成する大学です。従って、在学中の学びは卒後の社会人としての就労を強く意識した内容になります。社会人として大切なことは、自分で考えて決める事、そして決定したことについて最後まで責任を持つことと考えます。責任ある決定を行うためには、十分な情報収集と丁寧な考察が必要になります。図書館は、情報の集め方から意思決定に至るスキルをお教える場所です。図書館スタッフは皆さんに責任ある決定を行える職業人に成長していく事をバックアップいたします。図書館を活用して、実りある学生生活を送られることをお祈りします。

在校生の皆さん新学期が始まりました。在校生の皆さんにとって、図書館は既に慣れ親しんだ場所になつていることと思います。より深い思索、決定のためにさらに新しい情報をご用意して、今年もお待ちしています。迷った時、悩んだ時はいつでも図書館においでください。



開学10周年に向けて

看護学科長 石井邦子

看護学科長の石井邦子です。後援会の皆様には平素より多大なるご支援を賜り、心より感謝申し上げます。本年3月に6期生81名が巣立ち、看護学科卒業生は計497名となりました。看護専門職として、自分の道を力強くしなやかに歩んでくれることを祈っています。

本学はまもなく開学10周年の節目を迎えます。奇しくも、新元号への移行、入試改革、看護教育改革と世の中の大きな変革と重なります。追い風を受けて本学のバリューアップを実現したいと考えています。

さて、東京オリンピック2020での活躍が期待されている看護学科OBがいることをご存知でしょうか。6期生の吉住友希さんです。在学中は、後援会からの支援を受けたままながら、勉学と競歩競技を見事に両立し、両方で見事な成績を修めました。卒業後は、職場の支援を受けて、看護師として勤務しながらオリンピックをめざしています。度々マスコミにも取り上げられ、私達の期待も膨らむ一方です。後援会の皆様、あたたかいご声援をどうぞよろしくお願ひいたします。



ホトトギスが鳴くころ

理学療法学専攻長 三和真人

昔より「目には青葉

山ほどときす 初鶯」と山口素堂の句が謳われる清々しい季節の5月

にあつという間になりました。4月初旬に新1学年を迎えて、理学療法学専攻はもう10年目を迎えてしまいました。入学式で田邊学長が新入生に3つのお願いされうちの1つに「あいさつ」をすることがありました。本専攻は基本的に1、2学年生は幕張キャンパスで学ぶことが多いのですが、千葉市中央区の端にある仁戸名キャンパスでも週1、2回の講義日が必ずあります。本年度の新入生は仁戸名で早々に大きな声で元気よく挨拶しており、教員と学生の互いで爽快な気持ちになっているものと思います。

さて、毎年同様の内容を学生に伝えておりますが、家や図書館で新聞を読む習慣を身につけて貰いたいのです。4年後、彼らが理学療法士として就職をしたとき、対象者の殆どが高齢の方々です。学生さんがテレビや新聞で様々な知識を深めることによって、高齢者の人達と意思疎通が叶い、より密度の高い理学療法サービスが提供できるものと考えます。確かに、現在は様々なメディア（SNSなど）から知識を拾うことは容易でしょうが、内容が深くないことがあります。高齢者は医療サービスを提供する人の知識の浅深に対して敏感に察知する方々です。保護者の皆様にお願いしたきことは、今のうちから社会人としての必要アイテムである知識を豊富に得られるよう、新1年生に身につけさせて頂きたいということです。宜しくお願いします。



本学学生の食習慣調査 —栄養学科の学生は学内で最も野菜を食べています—

栄養学科長 渡邊智子

本学では、健康診断と一緒に「食習慣調査」を任意で行っています。「食習慣調査」に参加すると結果票（エネルギー、栄養素、食事区分別攝取量等の食習慣の現状を図等で示したもの）が、個人別に返却されます。それを読むことで、各自が食習慣の課題に気付き改善にチャレンジしていくこと願っています。

また、個人別の結果を集計し学年別および学科別の食習慣の特徴も明らかにし、オリエンテーションおよび「食育論」での概要をお知らせしています。毎年の結果で共通しているものの1つは、栄養学科の学生が他学科に比べ野菜を有意に多く食べていることです。食育論の授業では、看護科学生からその理由について栄養学科学生に質問がありました。回答は「入学してすぐから、今まで、毎日のように何かの授業で野菜の特徴・必要性や食べるべき量についてでできます。だから、食べざるを得なくなっているように思います」でした。また、栄養学科の学生は野菜を上手に食べる食べ方（料理方法）を他学科に比べ知っていることもあります。

この野菜を食べるなど良い習慣が他学科へ波及するように、ちらりと食育応援隊と一緒に、「ほい大ごはんカフェ（本学のSNSをご覧ください）」を2ヶ月に1回程度開催しています。大学祭でも開催するので、ぜひご参加ください。



作業療法学専攻の学生に望むこと

リハビリテーション学科長・作業療法学専攻長 岡村太郎

白隱禪師の有名な言葉として「動中の工夫、静中に勝ること百千億倍」とあります。

本来の意味はわかりませんが、文字だけから読むと作業療法士として、心が動かされます。「動中の工夫」についても諸説あるようです。「人それぞれの立場にあって、現実に即した工夫がなされなくてはならない」ともあるようです。

「人—作業—環境」から、対象者にとって「幸せ」を考えましょう」という作業療法の一つの考え方があります。医学は人に対する学問ですが、作業療法は、人に加えて「作業」や「環境」を使って対象者の幸せを工夫することも大切な仕事だと考えています。

私が学生だった頃から、作業療法場面で対象者が大事だと思うことを、やつてみて、修正して、またやつてみると、この工夫の繰り返しで、うまくいくこともありますし、そうでないこともあります。人それぞれ大切なことの意味があり、心身と環境の障害を乗り越えるため、作業を通じた経過に新たな意味が生まれるように思います。

科学では、対象者を診断でき、未来を予測する的程度可能です。一方、作業療法は、科学であると同時に、対象者の未来について、作業を通して一緒に作ることが、ある程度可能だと思っています。

これから作業療法に向かう学生には、科学に加え、「動中の工夫」を通して、未来を対象者含め、たくさんの人と一緒に作られることを望んでいます。



将来の目標の実現に向けて

歯科衛生学科長 大川由一

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。

本学では毎年、1年生と4年生の全員を対象に口腔健診を実施しています。この健診では歯科衛生学科の教員のみならず当学科の1年生から4年生が現時点での知識や技術をもとに健診の補助や運営を担当します。入学し

たばかりの1年生も早期体験実習として健診結果の記録を担当します。4年生は下級生の指導にあたりますが、1年生はその活躍する姿をみて自身の将来のイメージがつくようです。実際、これまでの卒業生は大学生活4年間で人間性ある専門職として大きく成長し、本学を巢立っていました。

大学の1、2年生の時期は、高等学校までの生活と異なり、比較的自由な時間があることから、どのように過ごすかが大切です。残念なら不規則な生活の影響で遅刻をしたり、授業を欠席したりする学生も一部みられます。自身が描く将来の目標の実現に向けて、自らの意思で、自ら考え、自ら行動できる自律した学生として大学生活を送ることを期待しております。

進路支援について

3年生から本格的に実習が始まります。学外実習の一覧を作製しましたので学生、保護者の皆様には参考にして頂けていることから、各学科・専攻における対策等もご覧頂ければと思います。

名 称	名 称	名 称
新規登録用語: [新規登録用語の名前] 新規登録用語: [新規登録用語の名前] (複数) (1-選択)	新規登録用語: 新規登録用語 (1-選択)	新規登録用語: 新規登録用語 (1-選択)
新規登録用語: [新規登録用語の名前] (複数) (1-選択) 新規登録用語: [新規登録用語] (複数) (複数) 新規登録用語: [新規登録用語] (複数) (複数) 新規登録用語: [新規登録用語] (複数) (複数) 新規登録用語: [新規登録用語] (複数) (複数)	新規登録用語: [新規登録用語の名前] (複数) (複数) 新規登録用語: [新規登録用語] (複数) (複数)	
新規登録用語: [新規登録用語の名前] (複数) (複数) 新規登録用語: [新規登録用語] (複数) (複数)	新規登録用語: [新規登録用語の名前] (複数) (複数)	新規登録用語: [新規登録用語] (複数) (複数)
新規登録用語: [新規登録用語の名前] (複数)	新規登録用語: [新規登録用語の名前] (複数) (複数)	新規登録用語: [新規登録用語] (複数) (複数)
新規登録用語: [新規登録用語の名前] (複数)	新規登録用語: [新規登録用語の名前] (複数) (複数)	新規登録用語: [新規登録用語] (複数) (複数)

10周	11周	12周	13周	14周	15周	16周	17周	18周	19周	20周	21周	22周
高龄初产妇 孕周：11周 胎位：头位 宫缩：规律 破膜：未破膜 胎心：140 胎动：正常	高龄初产妇 孕周：12周 胎位：头位 宫缩：规律 破膜：未破膜 胎心：140 胎动：正常	高龄初产妇 孕周：13周 胎位：头位 宫缩：规律 破膜：未破膜 胎心：140 胎动：正常	高龄初产妇 孕周：14周 胎位：头位 宫缩：规律 破膜：未破膜 胎心：140 胎动：正常	高龄初产妇 孕周：15周 胎位：头位 宫缩：规律 破膜：未破膜 胎心：140 胎动：正常	高龄初产妇 孕周：16周 胎位：头位 宫缩：规律 破膜：未破膜 胎心：140 胎动：正常	高龄初产妇 孕周：17周 胎位：头位 宫缩：规律 破膜：未破膜 胎心：140 胎动：正常	高龄初产妇 孕周：18周 胎位：头位 宫缩：规律 破膜：未破膜 胎心：140 胎动：正常	高龄初产妇 孕周：19周 胎位：头位 宫缩：规律 破膜：未破膜 胎心：140 胎动：正常	高龄初产妇 孕周：20周 胎位：头位 宫缩：规律 破膜：未破膜 胎心：140 胎动：正常	高龄初产妇 孕周：21周 胎位：头位 宫缩：规律 破膜：未破膜 胎心：140 胎动：正常	高龄初产妇 孕周：22周 胎位：头位 宫缩：规律 破膜：未破膜 胎心：140 胎动：正常	高龄初产妇 孕周：23周 胎位：头位 宫缩：规律 破膜：未破膜 胎心：140 胎动：正常

（原刊於《丁香園》雜誌，由原作者同意轉載，並修改為中文）

（五）对本项目的概况、主要、影响因素、存在的主要问题及建议等，以及对本项目是否可行的评价。

（三）在一個國家的經濟中，如果某項生產要素的供給量增加時，該要素的價格會下降。

卷之三

總計
總計
總計
總計
總計
總計
總計
總計
總計
總計

總計：山茶園面積 1.5 公頃，櫻花園面積 1.5 公頃，共計 3 公頃。櫻花園面積 1.5 公頃，其中包含 1 公頃的山茶園，所以山茶園面積 1.5 公頃，櫻花園面積 1.5 公頃，共計 3 公頃。



学外実習・学生支援・

保医大は、「千葉県における健康づくりのプロを育成する」大学として、所定の実習があり、各学科・専攻とも主に

学外実習一覧

基础数据挖掘及Python实践 第1章 基础知识与Python 79



主な年間行事

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
全学年 共通	3日(火) 在学生・編入生ガイダンス 4日(水) 入学式・新入生ガイダンス 5日(木) 新入生ガイダンス 6日(金) 健康診断 9日(月) 前期授業開始 11日(水) 新入生ガイダンス(仁戸名) 9日(月)~17日(火) Web履修登録期間		21日(木) 防災訓練(幕張) 31日(火) 前期授業終了	14日(土)・15日(日) オープンキャンパス 31日(火) 前期授業終了	1日(火)~9日(火) 前期末試験 10日(水)~9月30日(日) 夏季休業 23日(木) 前期末試験結果発表	3日(月)~7日(金) 追再試・補講期間
学生会	サークル紹介		総会、スポーツ大会			
理事会	第9回理事会 作業4	第10回理事会 総会 第1回理事会	第2回理事会	第3回理事会 作業1		第4回理事会
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全学年 共通	1日(月) 後期授業開始 2日(火)~5日(金) Web履修登録期間 7日(日)・8日(月) 大学祭 9日(火) 振替休業 (開学記念日の振替) 28日(日) 開学記念日	14日(火) 防災訓練(仁戸名) 17日(土)・18日(日) 特別選抜試験 3年次編入学試験	24日(月)~1月6日(日) 冬季休業	17日(木)・18日(金) センター試験準備(休業)	8日(金) 後期授業終了 12日(火)~20日(火) 後期末試験 25日(月) 一般選抜試験 28日(木) 後期末試験結果発表	6日(火)~12日(火) 追再試・補講期間 (4年生は別途指定) 13日(水) 卒業式 22日(金)~31日(日) 春季休業
学生会	いづみ祭		クリスマス会			卒業記念品贈呈
理事会	第5回理事会 作業2		第6回理事会		第7回理事会 作業3	第8回理事会



議事において、第1号、第2号議案として「平成29年度事業報告及び決算報告」では例年実施している事業の他、新規事業として後援会HPの開設などの支出の説明をし、拍手をもって承認して頂きました。第3議案、第4号議案として「平成30年度事業計画（案）及び予算（案）」では、例年実施している事業の他に新規事業として、学生応援フェアの実施について説明があり、拍手をもってご承認を頂きました。第5号議案として、理事の退任と個人保護についての会則の改正を提案し、承認されました。

最後に第6号議案として「平成30年度役員人事」も承認され、2年目となる青木会長からは、新年度に向けての意気込みと後援会は理事のみで運営するものではなく、新理事共々会員の皆様からの協力を賜りたいと述べて、すべての議事を無事終了いたしました。

総会終了後に恒例となりました、各学科長・専攻長の先生方との懇談会を開催しました。参加者の増加により今年は、各学科専攻の5部屋に分かれて開催しました。先生方からは学生生活の様子、実習スケジュール、就職進路などについてお話を頂きました。多くの保護者の皆様が参加され、予定していた1時間を過ぎても話が止まらず、保護者の皆様の大学教育に対する熱意と関心の高さを感じました。懇談会は、大学の先生と直接お会ができる大変貴重な機会ですので、後援会としても、大学・先生方のご協力を賜りながら来年以降も引き続き開催していきたいと考えておりますので、会員の皆様にはぜひご参加いただければと思います。

（理事 神崎礼子）

平成30年度後援会総会を平成30年5月19日（土）幕張キャンパス図書館棟中講義室において、会員・理事をはじめ大学教職員、約60人の出席者をもって開催いたしました。来賓の田邊学長は当日所要のため欠席されたため、雄賀多学部長よりご挨拶をいただきました。

雄賀多先生からは、田邊学長からのお礼の言葉を頂いた後、卒業生は中堅になり、保健医療の現場を支える人材となつていること、オリンピック出場を見据えながら看護職で頑張っている人、学生の中から海外で栄養指導を目指す人等、様々な人材が育つてきていることの紹介をして頂きました。

総会について報告

平成29年度 千葉県立保健医療大学後援会決算報告書

一般会計

歳入の部

科 目	予算額(a)	決算額(b)	差異(a-b)	備 考
目 節				
1. 会 費	7,176,000	7,563,000	▲387,000	
1. 一 般	7,104,000	7,536,000	▲432,000	48,000×157名
2. 編 入 生	72,000	24,000	48,000	24,000×1名
3. そ の 他	0	3,000	▲3,000	その他
2. 雑 収 入	320	48	272	利息
1. 雜 収 入	320	48	272	
3. 繰 越 金	9,754,680	9,754,680	0	
1. 繰 越 金	9,754,680	9,754,680	0	
歳 入 合 計	16,931,000	17,317,728	▲386,728	

歳出の部

科 目	予算額(a)	決算額(b)	差異(a-b)	備 考
目 節(細節)				
1. 事 務 費	700,000	720,305	▲20,305	
1. 消 耗 品 費	60,000	25,097	34,903	事務用品等
2. 印 刷 通 信 費	300,000	316,593	▲16,593	新入生・総会資料・封筒印刷、送料等
3. 会 議 費	30,000	45,027	▲15,027	総会、理事会、事務作業等
4. 交 通 費	200,000	234,890	▲34,890	理事、サポートー交通費
5. 振 替 手 数 料	20,000	19,426	574	会費納入手数料他
6. 名 簿 作 成 費	40,000	32,832	7,168	名簿作成
7. 雜 費	50,000	46,440	3,560	入学・卒業式生花等
2. 事 業 費	7,089,000	7,210,010	▲121,010	
1. 学 生 会	1,800,000	1,800,000	0	
学生会活動	1,800,000	1,800,000	0	いづみ祭、サークル活動等
2. 保 健 衛 生	900,000	836,980	63,020	
抗体予防	900,000	836,980	63,020	HBワクチン
3. 教 育	1,204,000	1,030,672	173,328	
就職進学助成	275,000	131,672	143,328	TOEIC等受験料助成、就職対策講座謝礼
国家試験模擬試験助成	929,000	899,000	30,000	
4. 施 設、設備	1,340,000	1,827,073	▲487,073	
キャンパス支援	280,000	765,473	▲485,473	いづみ祭出店、備蓄品、応援フェア等
購買部支援	500,000	500,000	0	
仁戸名キャンパス	560,000	561,600	▲1,600	除草
5. 広 報 費	885,000	797,204	87,796	
広報誌発行費	350,000	310,716	39,284	夏号1,500部、冬号1,900部
ホームページ開設費	535,000	486,488	48,512	
6. 卒 業 記 念	750,000	718,081	31,919	
記念品	750,000	718,081	31,919	シャチハタ 卒業証書入
7. 同窓会協力	10,000	0	10,000	
同窓会協力費	10,000	0	10,000	
8. 積 立 金	200,000	200,000	0	
大学・後援会創立記念	200,000	200,000	0	平成29年度分
3. 予 備 費	9,142,000	9,387,413	▲245,413	
1. 予 備 費	9,142,000	9,387,413	▲245,413	繰越金
歳 出 合 計	16,931,000	17,317,728	▲386,728	

特別会計

歳入の部

科 目	予算額(a)	決算額(b)	差異(a-b)	備 考
目 節				
1. 積 立 金	1,801,461	1,801,461	0	
1. 繰 越 金	1,601,461	1,601,461	0	平成21～28年度分
2. 積 立 金	200,000	200,000	0	平成29年度分
2. 雑 収 入	539	335	204	
1. 雜 収 入	539	335	204	利息
歳 入 合 計	1,802,000	1,801,796	204	

歳出の部

科 目	予算額(a)	決算額(b)	差異(a-b)	備 考
目 節(細節)				
1. 事 業 費	0	0	0	
1. 大学・後援会創立記念	0	0	0	
歳 出 合 計	0	0	0	

理事会の活動



平成30年度 千葉県立保健医療大学後援会予算

一般会計

歳入の部

科 目	予算額(a)	前年度予算額(b)	差異(a-b)	備 考
目 節				
1. 会 費	7,416,000	7,176,000	240,000	
1. 一般	7,344,000	7,104,000	240,000	48,000×180名×0.85
2. 編入生	72,000	72,000	0	24,000×10名×0.3
3. そ の 他	0	0	0	
2. 雑 収 入	587	320	267	
1. 雜 収 入	587	320	267	利息
3. 繰 越 金	9,387,413	9,754,680	▲367,267	
1. 繰 越 金	9,387,413	9,754,680	▲367,267	
歳 入 合 計	16,804,000	16,931,000	▲127,000	

歳出の部

科 目	予算額(a)	前年度予算額(b)	差異(a-b)	備 考
目 節(細節)				
1. 事 務 費	680,000	700,000	▲20,000	
1. 消 耗 品 費	30,000	60,000	▲30,000	事務用品等
2. 印 刷 費	60,000	60,000	0	総会、新入生資料、封書等印刷
3. 通 信 費	250,000	300,000	▲50,000	切手、送料等
4. 会 議 費	30,000	30,000	0	総会、理事会運営
5. 交 通 費	200,000	200,000	0	理事等交通費
6. 振 替 手 数 料	20,000	20,000	0	会費納入手数料他
7. 名 簿 作 成 費	40,000	40,000	0	名簿データ入力
8. 雜 費	50,000	50,000	0	式典、研修会参加費等
2. 事 業 費	8,000,000	7,089,000	911,000	
1. 学 生 会	1,800,000	1,800,000	0	
学生会活動	1,800,000	1,800,000	0	学生会活動へ助成
2. 保 健 衛 生	900,000	900,000	0	
抗体予防	900,000	900,000	0	HBワクチン1回分@4,500×200名
3. 教 育	1,060,000	1,204,000	▲144,000	
就職進学助成	160,000	275,000	▲115,000	TOEIC、就職ガイダンス、成績表送付
国家試験模擬試験助成	900,000	929,000	▲29,000	国試模試@5,000×180名
4. 施 設、設備	1,910,000	1,340,000	570,000	
キャンパス支援	100,000	280,000	▲180,000	仁戸名電気料、防災備蓄品等
いづみ祭出店	300,000	0	300,000	後援会ブースにて出店
学生応援フェア	450,000	0	450,000	フェア実施
購買部支援	500,000	500,000	0	県庁生協運営費補助
仁戸名キャンパス	560,000	560,000	0	除草
5. 広 報 費	380,000	885,000	▲505,000	
広報誌発行	310,000	350,000	▲40,000	広報誌いづみ16・17号制作費
ホームページ運営	70,000	535,000	▲465,000	ホームページ手数料、更新等
6. 卒 業 記 念	750,000	750,000	0	
記念品	750,000	750,000	0	シャチハタ付きボールペン、卒業証書入
7. 同窓会協力	0	10,000	▲10,000	
同窓会協力費	0	10,000	▲10,000	
8. 積 立 金	1,200,000	200,000	1,000,000	
大学・後援会創立記念	1,200,000	200,000	1,000,000	平成30年度分
3. 予 備 費	8,124,000	9,142,000	▲1,018,000	
1. 予 備 費	8,124,000	9,142,000	▲1,018,000	繰越金
歳 出 合 計	16,804,000	16,931,000	▲127,000	

特別会計

歳入の部

科 目	予算額(a)	前年度予算額(b)	差異(a-b)	備 考
目 節				
1. 積 立 金	3,001,796	1,801,461	1,200,335	
1. 繰 越 金	1,801,796	1,601,461	200,335	平成21～29年度分
2. 積 立 金	1,200,000	200,000	1,000,000	平成30年度分
2. 雑 収 入	204	539	▲335	
1. 雜 収 入	204	539	▲335	利息
歳 入 合 計	3,002,000	1,802,000	1,200,000	

歳出の部

科 目	予算額(a)	前年度予算額(b)	差異(a-b)	備 考
目 節(細節)				
1. 事 業 費	3,002,000	0	3,002,000	
1. 大学・後援会創立記念	3,002,000	0	3,002,000	開学10年記念：教育備品等寄贈
歳 出 合 計	3,002,000	0	3,002,000	

後援会役員

理事

会長	青木 司 (栄養4年)
副会長	津田由美子 (栄養3年)
総務	蘭 さおり (作業4年)
総務	池谷 成美 (看護2年)
総務	能重 明子 (看護2年)
総務	木内 桂子 (栄養1年)
総務	鈴木 都 (栄養1年)
総財	武藤 紀子 (栄養1年)
財務	佐藤ひとみ (理学4年)
財務	藍 かおり (作業2年)
事務	豊田 美和 (作業2年)
事業	神崎 礼子 (理学4年)
事業	大島 綾子 (栄養2年)
事業	伊東 浩美 (歯科1年)
広報	望月 純香 (看護3年)
広報	安藤智恵子 (作業2年)
広報	橋本真由美 (看護1年)

顧問

学長	田邊 政裕
学生部長	西野 郁子
事務局長	布施 高広

監事

梶原由紀子 (理事OB 6期生)
佐藤優美子 (理事OB 6期生)

サポーター

青木 正子 (栄養4年)	五十君千穂 (看護3年)	前島 朋子 (看護3年)
小澤美咲子 (栄養3年)	中村 裕子 (栄養3年)	石原 由紀 (歯科3年)
竹下 愛子 (理学3年)	山中 安代 (作業3年)	尾崎千鶴子 (看護2年)
園田 美保 (看護2年)	加藤久美子 (栄養2年)	小那木みどり (歯科2年)
皆葉 幸子 (歯科2年)	川崎 智美 (看護1年)	塩田 直樹 (看護1年)
椿 直茂 (看護1年)	時吉 真紀 (看護1年)	増田美智代 (看護1年)
中原 紀代 (栄養1年)	吉成 順子 (栄養1年)	

いづみ祭（大学祭）のご案内

10月7日（日）8日（月祝）10～17時、いづみ祭が幕張キャンパスで開催されます。当日は、この日のために準備を重ねてきた学生の皆さんによる学科紹介やイベント、サークルによる発表が行われ、模擬店も出店し賑わいます。後援会からも出店します。チーバくんも来ます。



遠方のご家族の皆様方も、連休を利用してぜひ大学にいらしてはいかがでしょうか。

また、平成30年度公開講座を10月7日（日）10時～、10月21日（日）13時～、本学大講義室で開催します。メインテーマは「地域で元気に暮らすには」です。

元気に暮らすための食生活について、また、介護や障がいの話題を講演します。どうぞご参加ください。なお、詳細は大学HPをご覧ください。

新理事紹介

豊田 美和（作業2年）

学生の皆さんのが、充実した学生生活を送れますように、活動していくたいと思います。よろしくお願ひいたします。

橋本真由美（看護1年）

皆様、初めまして。この度広報担当をお受けいたしました。大学での生き生きとした学生の様子を皆さんにわかりやすくお伝えしたいと思います。

木内 佳子（栄養1年）

学生の皆さんのキャンパスライフがより快適になりますよう、微力ながらお手伝いさせていただきます。よろしくお願いします。

鈴木 都（栄養1年）

この度、理事を務めさせていただくことになりました。学生の方がよりよい学校生活を送るお力になれるよう、頑張ります。楽しく活動したいと思います。よろしくお願いします。

武藤 紀子（栄養1年）

はじめまして、今年度から後援会の理事をさせていただきます武藤と申します。自分の学生時代を思い出しながら楽しく、皆さんの学生生活を応援させていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

伊東 浩美（歯科1年）

後援会活動を通して、学生の皆様が安心して過ごせるような環境づくりをしたいと思っております。そのためには、まず私自身が皆様とのつながりを大切にし、しっかりと後援会活動に取り組んでまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

安藤智恵子（作業2年）

学生の皆さんのが、安全で充実した学生生活が送られる様に、精いっぱいお手伝いしたいと思っています。宜しくお願ひします。

後援会活動へのご意見・ご感想はこちらまで kouenkai2010@hotmail.co.jp